

令和2年度 泉区まちづくりみらい塾 実施報告



令和2年度
泉区まちづくりみらい塾チラシ



第1講

◇令和2年 10月10日(土曜日) 泉区役所

※ 第1講は、台風14号接近に伴う影響により、中止とさせていただきます。

第2講 開講式・現地見学ツアー「多世代循環で豊かな町内会に」

◇令和2年 11月7日(土曜日) 開講式:泉区役所

現地見学:都筑区北山田町内会

開講式

第1講が中止になったため、この日は開講式も行いました。

泉区まちづくりみらい塾の塾長からは、コロナ禍における地域活動を考える機会にさせていただきたいと、挨拶がありました。

また、塾生には自己紹介をしていただきました。



現地見学ツアー

若い世代が活躍する都筑区北山田町内会では、仕組みや特徴、コロナ禍での取組などをお話しいただきました。また、次の担い手づくりのためのヒントをいただくなど、地域づくりで大切なことを学びました。



北山田町内会での講義の様子

第3講 現地見学・実習(区外) ※選択性

◇令和2年 12月 7日(月曜日)【泉区中田町】『宮ノ前テラス』

◇令和2年 12月 14日(月曜日)【旭区】『住み開きcafé ハートフル・ポート』

◇令和2年 12月 23日(水曜日)【港北区】『大倉山ミエル』(NPO法人街カフェ大倉山ミエル)

宮ノ前テラス

中田町宮ノ前公園のすぐ隣に建つ宮ノ前テラス。すべての世代が利用しやすい雰囲気を大事にしているそうです。事業実現に向け、仲間づくりや地域への事業説明を大切に考えて行ったというエピソード、コロナ禍において取り組んだフードトラックや子ども食堂など、塾生それぞれが目指す取組においても参考になる事例をうかがいました。



公園に隣接する宮ノ前テラス



店内での講義の様子

住み開きcaféハートフル・ポート

改装した自宅の1階を地域に開かれた場として、人とのつながりを大切にしながら活動する代表の五味真紀さんに、住み開きのメリット・デメリットをうかがいました。また、30年後になりたい自分を想像したとき、そこに近づくために乗り越えなければならない課題をどう解決するかなど、ご自身の経験からお話いただきました。



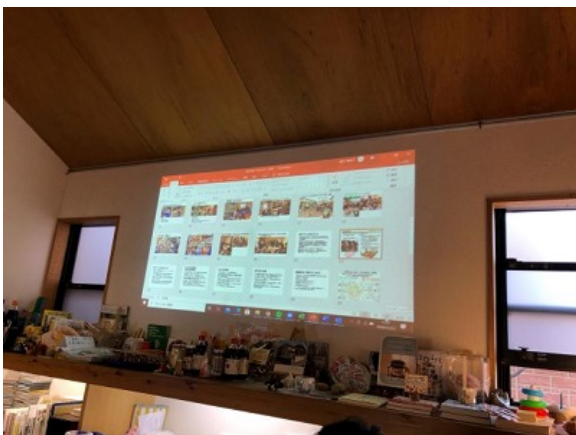
優しい雰囲気の入口



自宅を改装したカフェでの講義の様子

大倉山ミエル(NPO法人 街カフェ大倉山ミエル)

大倉山ミエルは、多世代が気軽に利用できる地域交流“街カフェ”です。人と人が出会い、より多くの人に地域活動に参加・参画してもらえるようなきっかけづくりをしていきたい、という思いから「街の広場」を目指しています。各種セミナーやイベントなど情報発信する場として、さらに、地域ケアプラザの介護予防・生活支援サービス補助事業(サービスB)として、「認知症カフェ」の役割も果たしています。街カフェの先駆けとして、注目される様々な取組についてお話をうかがいました。



店内壁を利用した講義



街カフェ大倉山ミエルの外観

第4講 講演・チャレンジプラン作成 ※オンライン開催

令和3年1月23日(土曜日)

- 講演 「自分らしい場づくりとは」
講師:長田 英史 氏 (NPO法人れんげ舎代表理事)
- 講義 「コロナ下における地域づくりの5つの手順」・「チャレンジプランづくりのコツ」
講師:吉原 明香 氏(認定NPO法人市民セクターよこはま理事・事務局)

中止になった第1講で予定されていた講演「自分らしい場づくりとは」と、「コロナ下における地域づくりの5つの手順」を聞き、地域づくりの流れを学んだあと、「チャレンジプラン作りのコツ」について講義を受けました。さらに、塾生それぞれが地域課題解決に向けた取組をチャレンジプランとしてシートを作成するワークを行いました。



※ 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、緊急事態宣言が発出されていることを踏まえ、オンライン形式での開催となりました。

ウェブ会議サービス(Zoom)を利用した第4講の様子

第5講 第1部 チャレンジプラン発表 ・ 第2部 卒業式

◇令和3年2月27日(土曜日) 泉区役所4階会議室

【第1部】

第4講で作成した地域課題解決に向けたチャレンジプランを一人ずつ発表し、まちづくりコーディネーターの内海宏氏から総評をいただきました。



チャレンジプラン発表の様子

【第2部】

卒業式では、塾生全員に修了証をお渡ししました。



修了証授与の様子

※ 新型コロナウイルス感染症対策を取りながら、会場とオンラインの併用での開催となりました。